

# 令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

令和3年度 事業報告

令和3年度 財務諸表

一般財団法人 油脂工業会館

(令和4年5月25日 理事会提出)

# 令和3年度 事業報告

## I. 事業の状況について

令和3年度も定款に掲げる全事業を実施した。

### 1. 油脂工業に関する調査研究への助成 (定款 第4条第1項関係)

(1) 若手研究者の育成を目的とした「研究助成制度」は、下記2名の方々に助成を行った。

- 山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部 秦 慎一 氏
- 国立大学法人東京農工大学 工学部 内田 紀之 氏

(2) 公益社団法人日本油化学会（以下「日本油化学会」という）の学術「*Journal of Oleo Science*」の出版事業の助成を行った。

また、この学術誌掲載の中から優秀論文に贈る「エディター賞」及び若手研究者を対象とした「ヤングフェロー賞」の研究奨励金を寄附した。

### 2. 油脂工業に関する技術、経営の向上に寄与する (定款 第4条第2項関係) 優秀論文の表彰

(1) 「第22回油脂優秀論文賞受賞講演会」は、令和3年9月6日に、岐阜大学にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、開催を中止とした。

(2) 令和3年度油脂産業論文の内部審査委員会を11月5日に開催した。

応募件数18編より一次審査合格として11編を選定した。

更に、松原審査委員長及び外部・内部の審査委員が出席する、合同審査委員会を12月2日に開催し、下記の論文を第53回油脂産業論文優秀賞に選定した。

#### 【最優秀賞】

課題テーマ：2050年温室効果ガス排出ゼロへの油脂産業への貢献

論文題名：「PALM コークス」の創製と二酸化炭素資源化システムの構築

執筆者：日油株式会社 長澤 敦 氏  
坊地 昌 氏

#### 【優秀賞】

課題テーマ：2050年温室効果ガス排出ゼロへの油脂産業への貢献

論文題名：Dry Water と界面活性剤を活用した温室効果ガスの新トラップシステム

執筆者：ライオン株式会社 石塚 智貴 氏

【優 秀 賞】

課題テーマ：2050年温室効果ガス排出ゼロへの油脂産業への貢献

論文題名：藻類を活用した発電用アンモニア生成システムの提案

執筆者：花王株式会社  
大塚 和俊 氏  
小林 賢司 氏

【審査委員特別賞】

課題テーマ：2050年温室効果ガス排出ゼロへの油脂産業への貢献

論文題名：アカモクの活用による一気通貫ビジネスと藻場形成への貢献

執筆者：株式会社資生堂  
塚原 杏奈 氏

(3) 令和3年度油脂技術論文の審査委員会を11月30日、宮下審査委員長ほか内部審査委員が出席して開催し、推薦論文24編の中から、下記の論文を第65回油脂技術論文優秀賞に選定した。  
(執筆者代表3名以内を記載)

【最優秀賞】

論文題名：ヒドロキシアルカンスルホン酸塩が高い水溶性と低いCMCを両立できるのは水中での熱力学的安定なモノマー構造に起因する

執筆者：花王株式会社  
田淵 友季子 氏  
坂井 隆也 氏

掲載誌名：RCS Advances, 2021(11), 19836

【優 秀 賞】

論文題名：新規な自然な泡によるクレンジング特性

－ ハイブリッド泡状バイコンティニューアスマイクロエマルジョン型  
メイク落とし －

執筆者：株式会社資生堂  
渡辺 啓 氏  
櫻井 菜海子 氏  
目野 高嗣 氏

掲載誌名：Journal of Society of Cosmetic Chemicals of Japan,  
55(1), 19-27(2021)

【優 秀 賞】

論文題名：新型コロナウイルス感染経路に対する歯磨剤及び洗口剤配合成分の  
*in vitro* における阻害効果

執筆者：ライオン株式会社  
牧野 莉帆 氏  
柚鳥 眞里 氏  
岩本 拓 氏

掲載誌名：PLOS ONE, 16(9):e0257705. doi: 10.1371(2021)

(4) 令和3年度油脂優秀論文表彰式は、当財団の創立記念日である令和4年2月

21日に経団連会館にて開催した。

3. 油脂工業に関する普及及び啓発 (定款 第4条第3項関係)

日本油化学会 各支部主催、油脂工業会館共催の地区講演会は、4地区で開催した。

実施日	地区	会場	参加者
06月19日	大阪府柏原市	大阪教育大学をキーステーション としたweb開催	105名
11月17日	長野県長野市	信州大学をキーステーション としたweb開催	45名
12月03日	岡山県岡山市	岡山大学をキーステーション としたweb開催	65名
01月22日	東京都八王子市	八王子市生涯学習センターをキー ステーションとしたweb開催	37名

4. 油脂工業に関する情報の収集及び提供 (定款 第4条第4項関係)

(1) 定期講演会を当会館会議室において開催した。

実施日	回数	講師および演題	参加者
10月22日	第79回	学習院大学国際社会科学部 教授 伊藤元重氏 『経済の動向と企業経営』	38名

尚、春の定期講演会として5月13日に本件開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、講師の了承を得て延期による開催とした。

また、会場の感染防止対策を講じると共に、参加者数を40名以内と通常の約半数に絞り開催した。

(2) 研究会は今回で21回目を数え、本年度は『脱炭素社会と油脂産業』をテーマとし、業界企業7社より若手管理職クラスの方々7名の参加により、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、webを最大限活用したものはなかったものの、精力的に活動を行い 有用な研究会報告書に纏め上げられた。

5. 内外関係機関等との交流及び協力 (定款 第4条第5項関係)

東アジア各国の油化学関連の研究者・技術者に対する日本油化学会学術誌への投稿支援ならびに同学会年会への参加費用の補助として、日本油化学会に対して助成した。

## 6. 会館の管理運営

(定款 第 4 条第 6 項関係)

(1) ビル賃貸事業は、令和 3 年度はテナントの入退室は以下の通りであった。

入・退出：無し

この結果、満室を維持している。

(2) 設備工事等については、

- ・ 地下 1 階 チラー 2 基更新工事
- ・ 3 階・ 7 階 個別空調更新工事
- ・ 直結増圧給水ポンプの更新
- ・ 冷温水ポンプ及び冷温循環ポンプの整備・更新
- ・ L E D 照明工事
- ・ 冷温水発生装置補修工事
- ・ 棟屋階段・手摺り設置工事
- ・ 1 階給湯室リニューアル工事

等 及び 小規模の工事を実施し、建物の維持管理はもとより入居者への利便性向上に努めた。

## II. 総務の状況について

### 1. 公益法人制度対応

令和 2 年度の公益目的支出計画実施報告書は、令和 3 年開催の評議員会決議後遅滞なく届出し、内閣府に承認された。

令和 3 年度の公益目的支出計画実施報告書は、監事の監査を受けている。

### 2. 役員会に関する事項

(1) 令和 3 年 5 月 25 日、定時理事会を油脂工業会館 及び 同会館を起点とした web にて開催した。

○理事会：理事 9 名、監事 2 名

報告事項 1：令和 2 年度事業報告の件

報告事項 2：理事長及び専務理事の職務執行状況報告の件

決議事項 1：令和 2 年度財務諸表(案)承認の件

決議事項 2：理事・監事・評議員 全員任期満了に伴う後任候補者承認の件

決議事項 3：評議員会招集の件

議事経過については議事録の通りである。

(2) 定時評議員会は、令和 3 年 5 月 25 日、代表理事 濱逸夫 より下記議案について評議員全員に対し提案を行い、令和 3 年 6 月 9 日迄に当該提案について同意する旨の書面を受領したことから、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 第 194 条第 1 項、並びに当法人定款第 21 条に基づき当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなした。

○評議員会：評議員 8 名、理事 2 名、監事 1 名

決議事項 1：令和 2 年度計算書類承認の件  
議事経過については議事録の通りである。

(3) 令和 4 年 3 月 25 日、定時理事会を油脂工業会館にて開催した。

○理事会：出席理事 7 名、監事 2 名

決議事項 1：令和 4 年度事業計画(案)、収支予算(案)承認の件  
報告事項：理事長及び専務理事の職務執行状況報告の件  
議事経過については議事録の通りである。

以上

## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	項番	当年度	前年度	増 減
<b>資産の部</b>	1			
〔流動資産〕	2			
現金	3	123,434	231,996	△ 108,562
銀行預金	4	219,505,391	209,882,517	9,622,874
現金預金等	5	12,346,810	12,435,066	△ 88,256
仮払金	6	60,957	116,551	△ 55,594
未収金	7	70,840	67,815	3,025
未収利息	8	162,457	172,563	△ 10,106
流動資産合計	9	232,269,889	222,906,508	9,363,381
〔固定資産〕	10			
(基本財産)	11			
基本財産土地	12	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	13	1,000,000	1,000,000	0
(特定資産)	14			
基本財産積立資産	15	72,077,805	72,014,994	62,811
論文基金引当資産	16	41,598,200	41,598,200	0
建物改修引当資産	17	90,070,530	90,468,360	△ 397,830
退職給付引当資産	18	10,785,344	9,524,382	1,260,962
預り敷金引当資産	19	79,855,000	69,934,000	9,921,000
研究助成引当資産	20	20,145,820	20,248,980	△ 103,160
特定資産合計	21	314,532,699	303,788,916	10,743,783
(その他固定資産)	22			
基本財産建物	23	20,069,361	21,015,038	△ 945,677
建物	24	103,852,638	106,898,428	△ 3,045,790
建物附属設備	25	86,745,909	75,878,703	10,867,206
什器備品	26	2,554,343	3,417,461	△ 863,118
電話加入権等	27	213,943	213,943	0
その他固定資産合計	28	213,436,194	207,423,573	6,012,621
固定資産合計	29	528,968,893	512,212,489	16,756,404
資産の部合計	30	761,238,782	735,118,997	26,119,785
<b>負債の部</b>	31			
〔流動負債〕	32			
未払消費税等	33	2,712,000	2,315,300	396,700
未払法人税等	34	19,654,400	17,107,500	2,546,900
預り金	35	267,745	277,457	△ 9,712
前受金	36	20,277,290	19,127,460	1,149,830
賞与引当金	37	551,466	543,633	7,833
流動負債合計	38	43,462,901	39,371,350	4,091,551
〔固定負債〕	39			
預り敷金	40	100,776,000	100,776,000	0
退職給付引当金	41	10,798,200	9,517,500	1,280,700
固定負債合計	42	111,574,200	110,293,500	1,280,700
負債の部合計	43	155,037,101	149,664,850	5,372,251
<b>正味財産の部</b>	44			
〔指定正味財産〕	45			
寄付金(土地)	46	1,000,000	1,000,000	0
論文奨励賞基金	47	42,500,000	41,500,000	1,000,000
指定正味財産合計	48	43,500,000	42,500,000	1,000,000
(うち基本財産への充当額)	49	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	50	(41,500,000)	(41,500,000)	(0)
〔一般正味財産〕	51			
(うち特定資産への充当額)	52	(182,830,534)	(171,911,171)	(10,919,363)
一般正味財産合計	53	561,701,681	541,954,147	(19,747,534)
正味財産の部合計	54	606,201,681	585,454,147	20,747,534
負債及び正味財産合計	55	761,238,782	735,118,997	26,119,785

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日

(単位：円)

科 目	項番	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
①特定資産運用収入	4			
特定資産利息収入	5	937,294	1,190,863	△ 253,569
②事業収益	6			
賃貸料収入	7	155,872,860	152,638,600	3,234,260
共用費収入	8	23,082,600	23,021,626	60,974
③雑収益	9			
受取利息	10	87,700	87,692	8
雑収入	11	2,810,774	1,977,876	832,898
経常収益計	12	182,791,228	178,916,657	3,874,571
(2) 経常費用	13			
①事業費	14			
給与手当	15	20,306,087	17,134,804	3,171,283
賞与	16	2,299,570	1,186,394	1,113,176
福利厚生費	17	2,646,026	3,218,926	△ 572,900
賞与引当金繰入	18	523,893	516,451	7,442
退職給付費用	19	1,216,665	2,518,830	△ 1,302,165
旅費・宿泊費	20	191,196	125,294	65,902
式典費	21	749,508	465,927	283,581
表彰金	22	3,240,000	3,280,000	△ 40,000
審査料	23	1,772,730	1,772,729	1
講演費	24	300,000	300,000	0
印刷製本費	25	568,420	871,130	△ 302,710
通信費	26	174,454	214,130	△ 39,676
寄附金	27	800,000	800,000	0
助成金	28	3,000,000	3,000,000	0
共催金	29	1,000,000	1,000,000	0
交際費	30	172,530	88,900	83,630
雑費	31	151,359	159,173	△ 7,814
ビル管理委託費	32	40,979,672	40,952,807	26,865
保守保全費	33	4,716,997	5,199,374	△ 482,377
修繕費	34	1,533,743	3,460,610	△ 1,926,867
光熱水料費	35	7,902,363	7,788,392	113,971
備品費	36	2,731,913	4,109,974	△ 1,378,061
消耗品費	37	1,179,726	1,327,376	△ 147,650
保険料	38	578,812	578,812	0
租税公課	39	22,911,514	22,902,223	9,291
交際費	40	653,411	420,019	233,392
会議費	41	110,744	22,521	88,223
交通費	42	375,194	389,471	△ 14,277
印刷製本費	43	87,361	10,945	76,416
通信費	44	310,106	198,776	111,330
諸会費	45	468,523	435,959	32,564
雑費	46	1,628,026	1,865,323	△ 237,297
減価償却費	47	15,459,691	15,766,383	△ 306,692
②管理費	48			
給与手当	49	1,068,745	901,835	166,910
賞与	50	121,030	62,442	58,588
福利厚生費	51	139,252	169,405	△ 30,153
賞与引当金繰入	52	27,573	27,182	391
退職給付費用	53	64,035	132,570	△ 68,535
役員会費	54	119,412	371,417	△ 252,005
ビル管理委託費	55	205,928	205,793	135
保守保全費	56	23,703	26,127	△ 2,424
修繕費	57	7,707	17,390	△ 9,683
光熱水料費	58	39,711	39,138	573
備品費	59	13,728	20,654	△ 6,926
消耗品費	60	5,928	6,669	△ 741
保険料	61	2,908	2,908	0
租税公課	62	115,133	115,086	47
交際費	63	3,284	2,111	1,173
会議費	64	556	113	443
交通費	65	1,886	1,958	△ 72
印刷製本費	66	439	55	384
通信費	67	1,558	998	560
諸会費	68	2,355	2,191	164
雑費	69	8,181	9,374	△ 1,193
減価償却費	70	77,688	84,511	△ 6,823
経常費用計	71	142,790,974	144,281,580	△ 1,490,606
評価損益等調整前当期経常増減額	72	40,000,254	34,635,077	5,365,177
特定資産評価損益等	73	△ 687,984	764,547	△ 1,452,531
当期経常増減額	74	39,312,270	35,399,624	3,912,646
2. 経常外増減の部	75			
(1) 経常外収益	76	0	0	
経常外収益計	77	0	0	0
(2) 経常外費用	78			
固定資産除却損	79	0	219,740	△ 219,740
経常外費用計	80	0	219,740	
当期経常外増減額	81	0	△ 219,740	219,740
税引前当期一般正味財産増減額	82	39,312,270	35,179,884	4,132,386
法人税、住民税及び事業税	83	19,564,736	17,201,105	2,363,631
当期一般正味財産増減額	84	19,747,534	17,978,779	1,768,755
一般正味財産期首残高	85	542,954,147	524,975,368	17,978,779
一般正味財産期末残高	86	562,701,681	542,954,147	19,747,534
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	87			
論文奨励賞基金収入	88	1,000,000	0	1,000,000
当期指定正味財産増減額	89	0	0	0
指定正味財産期首残高	90	42,500,000	42,500,000	0
指定正味財産期末残高	91	43,500,000	42,500,000	1,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	92	606,201,681	585,454,147	20,747,534

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日

科目	項番	実施事業等会計					その他会計 会館運営事業	法人会計	内部取引	合計	備考
		継1(表彰)	継2(助成)	継3(講演)	共通	小計					
I 一般正味財産の部	1										
1. 経常増減の部	2										
(1) 経常収益	3										
① 特定資産運用収入	4										
特定資産利息収入	5	109,130	131,100		83,722	323,952	613,342		937,294		
② 会館運営事業収入	6										
賃貸料収入	7						155,872,860		155,872,860		
共用費収入	8						23,082,600		23,082,600		
③ 雑収益	9										
受取利息	10				87,411	87,411	289		87,700		
雑収入	11						2,810,774		2,810,774		
経常収益計	12	109,130	131,100	0	171,133	411,363	182,379,865		182,791,228		
(2) 経常費用	13										
① 事業費	14										
給与手当	15				2,137,479	2,137,479	18,168,608		20,306,087		
賞与	16				242,060	242,060	2,057,510		2,299,570		
福利厚生費	17				278,543	278,543	2,367,483		2,646,026		
賞与引当金繰入	18				55,147	55,147	468,746		523,893		
退職給付費用	19				128,070	128,070	1,088,595		1,216,665		
旅費・宿泊費	20	184,023		7,173		191,196		191,196			
式典費	21	749,508				749,508		749,508			
表彰金	22	3,240,000				3,240,000		3,240,000			
審査料	23	1,590,911	181,819			1,772,730		1,772,730			
講演費	24			300,000		300,000		300,000			
印刷製本費	25	531,800		36,620		568,420		568,420			
通信費	26	65,024		59,756	49,674	174,454		174,454			
寄附金	27		800,000			800,000		800,000			
助成金	28		3,000,000			3,000,000		3,000,000			
共催金	29			1,000,000		1,000,000		1,000,000			
交際費	30	115,830		56,700		172,530		172,530			
雑費	31	9,200	2,300	15,900	123,959	151,359		151,359			
ビル管理委託費	32				617,784	617,784	40,361,888		40,979,672		
保守保全費	33				71,111	71,111	4,645,886		4,716,997		
修繕費	34				23,122	23,122	1,510,621		1,533,743		
光熱水料費	35				119,131	119,131	7,783,232		7,902,363		
備品費	36				41,185	41,185	2,690,728		2,731,913		
消耗品費	37				17,785	17,785	1,161,941		1,179,726		
保険料	38				8,726	8,726	570,086		578,812		
租税公課	39				345,400	345,400	22,566,114		22,911,514		
交際費	40				9,850	9,850	643,561		653,411		
会議費	41				1,670	1,670	109,074		110,744		
交通費	42				5,656	5,656	369,538		375,194		
印刷製本費	43				1,317	1,317	86,044		87,361		
通信費	44				4,675	4,675	305,431		310,106		
諸会費	45				7,063	7,063	461,460		468,523		
雑費	46				24,543	24,543	1,603,483		1,628,026		
減価償却費	47				233,061	233,061	15,226,630		15,459,691		
② 管理費	48										
給与手当	49						1,068,745		1,068,745		
賞与	50						121,030		121,030		
福利厚生費	51						139,252		139,252		
賞与引当金繰入	52						27,573		27,573		
退職給付費用	53						64,035		64,035		
役員会費	54						119,412		119,412		
ビル管理委託費	55						205,928		205,928		
保守保全費	56						23,703		23,703		
修繕費	57						7,707		7,707		
光熱水料費	58						39,711		39,711		
備品費	59						13,728		13,728		
消耗品費	60						5,928		5,928		
保険料	61						2,908		2,908		
租税公課	62						115,133		115,133		
交際費	63						3,284		3,284		
会議費	64						556		556		
交通費	65						1,886		1,886		
印刷製本費	66						439		439		
通信費	67						1,558		1,558		
諸会費	68						2,355		2,355		
雑費	69						8,181		8,181		
減価償却費	70						77,688		77,688		
経常費用計	71	6,486,296	3,984,119	1,476,149	4,547,011	16,493,575	124,246,659	2,050,740	142,790,974		
投資有価証券評価損益等	72		△ 103,160		△ 88,256	△ 191,416	△ 496,568	0	△ 687,984		
当期経常増減額	73	△ 6,377,166	△ 3,956,179	△ 1,476,149	△ 4,464,134	△ 16,273,628	57,636,638	△ 2,050,740	39,312,270		
2. 経常外増減の部	74										
(1) 経常外収益	75										
経常外収益計	76	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用	77										
経常外費用計	78	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	79	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替前当期一般正味財産増減額	80	△ 6,377,166	△ 3,956,179	△ 1,476,149	△ 4,464,134	△ 16,273,628	57,636,638	△ 2,050,740	0	39,312,270	
他会計振替額	81	0	0	0	18,000,000	18,000,000	△ 20,050,740	2,050,740	0		
法人会計から実施事業等会計	82										
法人会計からその他会計	83										
税引前一般正味財産増減額	84	△ 6,377,166	△ 3,956,179	△ 1,476,149	13,535,866	1,726,372	37,585,898	0	39,312,270		
法人税・住民税及び事業税	85						19,564,736		19,564,736		
当期一般正味財産増減額	86	△ 6,377,166	△ 3,956,179	△ 1,476,149	13,535,866	1,726,372	18,021,162	0	19,747,534		
一般正味財産期首残高	87								542,954,147		
一般正味財産期末残高	88								562,701,681		
II 指定正味財産増減の部	89										
論文奨励賞基金収入	90	0	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000		
当期指定正味財産増減額	91								0		
指定正味財産期首残高	92					42,500,000			42,500,000		
指定正味財産期末残高	93					43,500,000			43,500,000		
III 正味財産期末残高	94	0	0	0	0	0	0	0	606,201,681		